

防災防犯マニュアル



一般社団法人 こどもサポートセンターあそら

災害が発生した場合の対応

発表される情報	時間帯	対応
地震観測情報	支援中	平常支援
	送迎時	
地震注意情報 または 地震予知情報 （「警戒宣言」）	支援中	支援を打ち切り、閉所し、保護者迎えをお願いする。 または、送迎をおこなう。
	送迎時	閉所
地震・水害が 発生した場合	支援中	支援打ち切り、閉所し、保護者迎えをお願いする。 または送迎（避難場所へ避難）をおこなう。 あそびい TEL0967-63-8808 あそびいえーす TEL0967-22-3300 あそびいえいと TEL096-273-8228

在宅中の職員の参集基準（全職員）

震災が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇圏域に「震度5以上」の地震が発生したとき ・東海地震予知情報（警戒宣言）が発令されたとき ・阿蘇圏域で地震に関する甚大な被害が発生した場合で、代表が必要と認められたとき
風水害が発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇圏域にわたって風水害、その他異常な自然現象もしくは人為的原因による災害が発生または予想されるときで、代表が必要と認められたとき

防災組織体制

名称	担当	主な対応
総括本部	代表理事 (不在の場合) あそびい管理者 あそびいえーす管理者 あそびいえいと管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・被害状況を把握し、避難の方法を決定 ・避難経路の安全性を確認後、避難指示 ・日誌の持参(全利用者、全職員の名簿添付) ・二次災害の情報収集 ・避難リュック(携帯ラジオ充電器付き、軍手、ローソク、マッチ、ロープ、笛、懐中電灯、防寒シート、雨具、メモ帳、ペン、ブルーシート等)
避難誘導・ 安否確認	当日の放デイリーダー (不在の場合) 管理者、児発管より1名 選出	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全を確認 ・利用者への的確な指示(お:押さない、は:走らない、し:しゃべらない、も:戻らない) ・人数確認、負傷者の有無、程度、行方不明者を代表へ報告 ・出欠表、避難リュック持ち出し ・避難場所への誘導 ・保護者への連絡(担当職員)
救出・救護班	当日の児発リーダー (不在の場合) 管理者、児発管より1名 選出	<ul style="list-style-type: none"> ・各エリア、トイレ、運動場の残留児確認(管理者) ・行方不明者の搜索 ・負傷者の救出 ・負傷者の応急手当 ・医療機関への連絡 ・救急用品の持ち出し
消火班	発見者及び 防火管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・出火防止(ガスの元栓を閉める、電気、エアコンを消す等) ・初期消火活動
備蓄搬送班	事務	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を避難させ発見後、搬送(救急隊員への引き渡し)

放送マニュアル①

○地震

- ① 放送機器の電源を入れる。(ない場合は、トランシーバー等で代用する)
- ② マイクの電源を入れ放送を入れる。

「地震です！」

- ・「スタッフは落ち着いて行動してください。」
- ・「部屋にいる子は机の下に入るか、頭を守ってください。」
- ・「外にいる子はスタッフの所に集まってください。」
- ・「スタッフも頭を守ってください。」
- ・「スタッフはテラスや廊下の窓を開けて下さい。」

「揺れがおさまりました。」

- ・「足元に注意してください。」
- ・「子どもたちは頭を守りながらスタッフの後について行ってください。」
- ・「スタッフのみなさんは落下物に気をつけてください。」
- ・「電気、エアコンを消し、日誌を持ち子どもたちを安全に誘導して下さい。」

- ③ 放送を終わる

放送マニュアル②

○火災

- ① ベルを鳴らす（同時に消防署に連絡：管理者もしくは児童発達支援管理責任者）
- ②ベルを切る
- ③放送を入れる

「火事です。」

- 「スタッフは落ち着いて行動してください。」
- 「〇〇より火がでました。」
- 「子どもたちはスタッフの話をよく聞いてください。」
- 「ハンカチで鼻と口を押さえ運動場に避難して下さい。」
- 「スタッフは日誌を持ち、テラス、廊下の窓を閉めて避難して下さい。」
- 「運動場に避難します。」

- ④放送を終わる

避難訓練

避難について（避難時の全体の指揮は管理もしくは児童発達支援管理責任者）

○地震時の対応

*地震が起きたら

- ・複数で支援している場合は、同じ動きにならないように行動して下さい。
- 各スタッフは下記の動きを同時に行ってください。
- A、出入り口を開け、出口を確保します。
- B、慌てず、落ち着いた対応で利用者を安全な場所に移動させてください。

*地震がおさまったら

- ・人数確認ができるよう日誌（普段から送迎の際のチェックを確実にする）を持参し、運動場まで避難する。
- ・一番近い出口から運動場まで誘導してください。

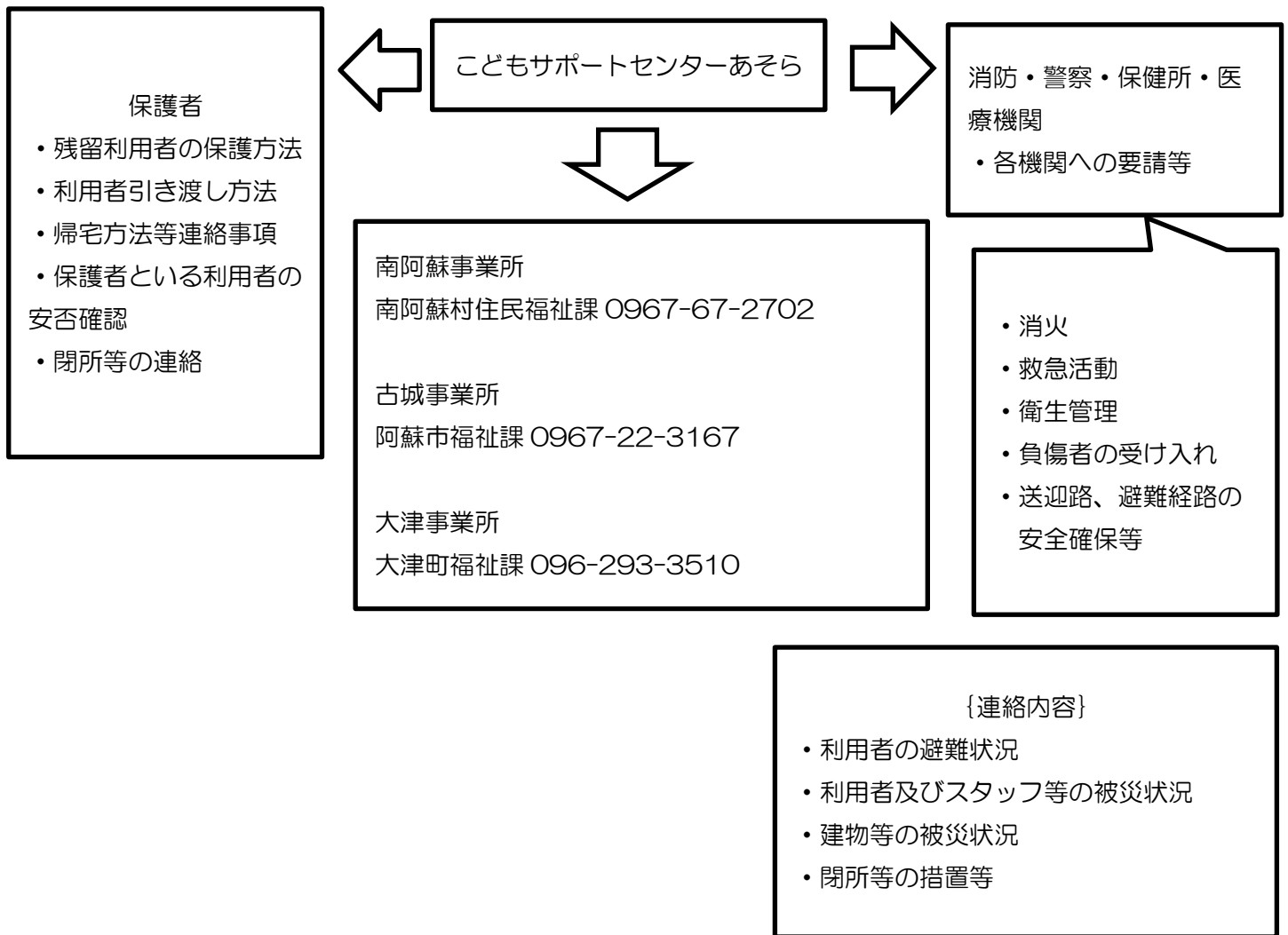
○火災時の対応

- ①出火元を確認し、人数確認ができるよう日誌を持参してください。
- ②窓・出入り口を閉めて（鍵はあけたままで）子どもたちを室内から出て集合できるスペースへ誘導します。

○不審者への対応

- ①退去を求め、応じない場合、隔離し、通報する。
- ②応援を大声で呼び、移動を阻止する。
- ③避難する。

・ 緊急連絡体制



避難先一覧

あそびい

	名称	住所	電話番号
一時避難場所	上二子石公民館	久石 516-1	
	井手口消防センター	久石 1685-2	
	中尾公民館	久石 2910-2	
	久木野総合福祉センター	久石 2706	
指定避難場所	久木野総合福祉センター	久石 2705	
	旧久木野庁舎	河陰 145-3	
	久木野小学校体育館	河陰 130	

あそびいえーす

	名称	住所	電話番号
一時避難場所	旧古城小学校体育館		
	一の宮保健センター	阿蘇市一の宮町宮地 504-1	0967-22-5088
指定避難場所	旧古城小学校体育館		
	一の宮保健センター	阿蘇市一の宮町宮地 504-1	0967-22-5088
	旧中通小学校体育館		
	中通公民館		
	一の宮中学校体育館	阿蘇市一の宮町宮地 1669-2	0967-22-0201

あそびいえいと

	名称	住所	電話番号
一時避難場所	大津小学校	菊池郡大津町大字引水 210	096-293-2065
	子育て・健診センター	菊池郡大津町大字大津 1156-3	096-294-9511
指定避難場所	大津小学校体育館	菊池郡大津町大字引水 210	096-293-2065
	大津町生涯学習センター	菊池郡大津町引水 62	096-293-2146
	町民交流施設	菊池郡大津町大津 1220-1	096-293-1807
	子育て・健診センター	菊池郡大津町大字大津 1156-3	096-294-9511
	大津中学校体育館	菊池郡大津町大津 1270	096-293-4360

送迎時緊急連絡表

送迎時対応職員
(車載連絡表参照)



- 南阿蘇 0967-63-8808
- ・佐藤け 090-1971-7181
- 阿蘇 0967-22-3300
- ・草尾 090-9563-0367
- ・秦 090-7537-7102
- ・古賀 090-6890-4208
- 大津 096-273-8228
- ・佐藤め 080-4696-3035



送迎時対応職員

防災関係機関連絡先一覧（あそびい）

県・市町村

	電話	備考
県庁	096-333-2227	
南阿蘇村役場	0967-67-2702	
西原村役場	096-279-3113	
高森役場	0967-62-1111	

関係機関

消防・警察・病院	電話	備考
阿蘇立野病院	0967-68-0111	
高森警察署	0967-62-0110	
白水駐在所	0967-62-9252	
久木野駐在所	0967-67-0503	
長陽駐在所	0967-67-0031	
立野駐在所	0967-68-0017	
阿蘇広域南分署	0967-62-9034	

保育園・幼稚園	電話	備考
長陽保育園	0967-67-2251	
久木野保育所	0967-67-0229	
白水保育所	0967-62-9041	
高森幼稚園	0967-62-0094	

小・中学校	電話	備考
久木野小学校	0967-67-0232	
白水小学校	0967-62-9443	
南阿蘇西小学校	0967-67-0021	
高森中央小学校	0967-62-0038	
南阿蘇中学校	0967-67-0030	

防災関係機関連絡先一覧（あそびいえーす）

県・市町村

	電話	備考
県庁	096-333-2227	
阿蘇市役所	0967-22-3111	
産山村役場	0967-25-2211	

関係機関

	電話	備考
消防・警察・病院		
阿蘇医療センター	0967-34-0311	
阿蘇広域消防本部	0967-36-0024	
阿蘇警察署	0967-22-5110	
内牧交番	0967-32-0352	
坊中駐在所	0967-34-0227	
赤水駐在所	0967-35-0250	

	電話	備考
保育園・幼稚園		
坂梨保育園	0967-22-0435	
宮地保育園	0967-22-2444	
りんどう保育園	0967-22-4539	
内牧保育園	0967-32-0354	
乙姫保育園	0967-32-0315	
熊本 YMCA 赤水保育園	0967-35-0024	
熊本 YMCA 尾ヶ石保育園	0967-32-0213	
熊本 YMCA 永草保育園	0967-32-0810	
山田保育園	0967-32-0794	
古城保育園	0967-22-0380	
あそひかり幼稚園	0967-22-0089	
阿蘇中央幼稚園	0967-32-3643	
熊本 YMCA 黒川保育園	0967-34-0402	

小・中学校	電話	備考
一の宮小学校	0967-22-0113	
阿蘇小学校	0967-34-0017	
阿蘇西小学校	0967-35-0812	
内牧小学校	0967-32-0010	
山田小学校	0967-32-0797	
波野小学校	0967-24-2032	
一の宮中学校	0967-22-0201	
阿蘇中学校	0967-32-0076	
波野中学校	0967-24-2031	

防災関係機関連絡先一覧（あそびいえいと）

県・市町村

	電話	備考
県庁	096-333-2227	
大津町役場（福祉課）	096-293-3510	
西原村役場（住民福祉課）	096-279-3113	

関係機関

	電話	備考
消防・警察・病院		
菊池広域連合消防本部	096-232-9331	
大津警察署	096-294-0110	
熊本セントラル病院	096-340-5001	

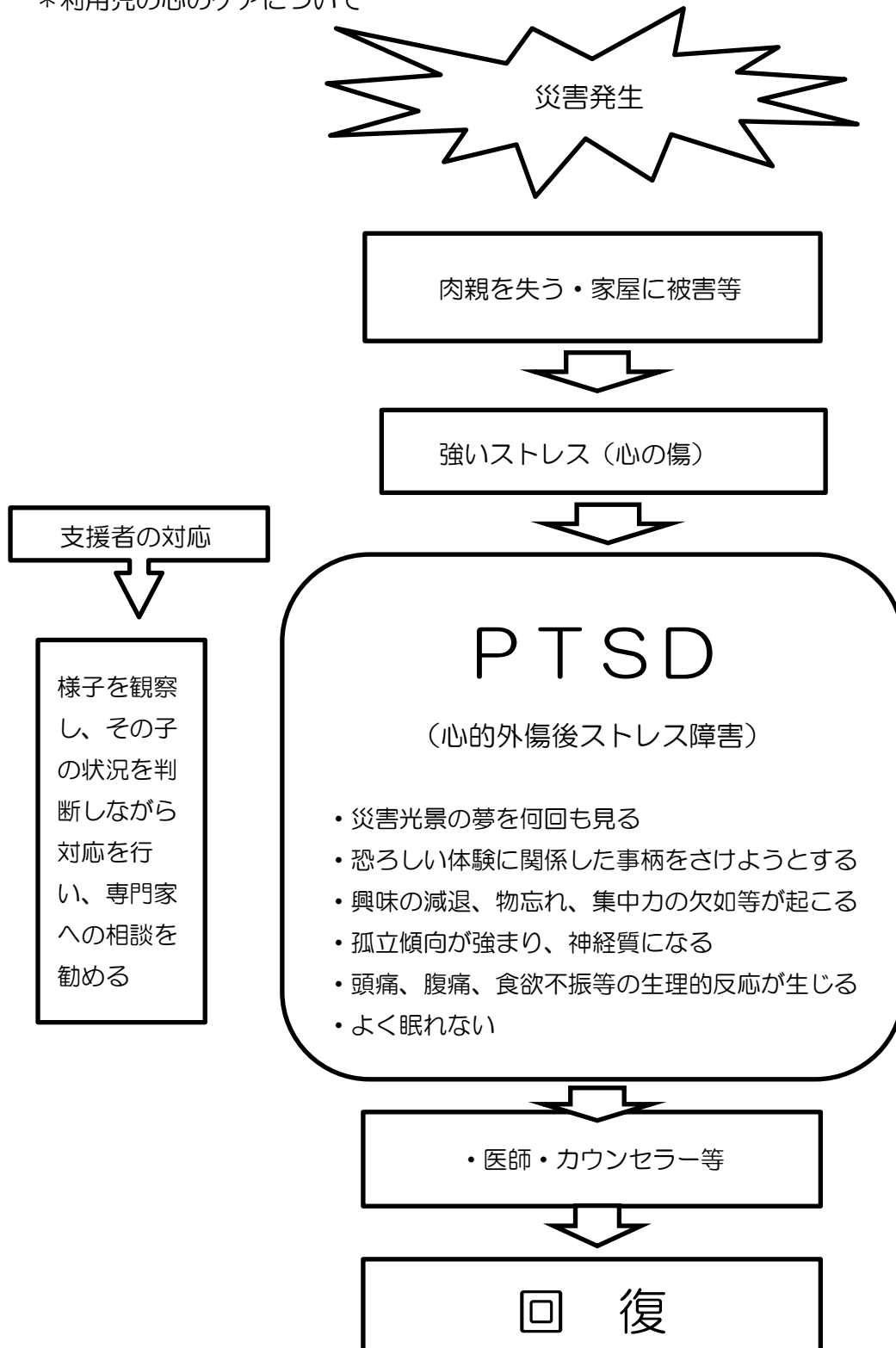
	電話	備考
保育園・幼稚園		
西原保育園	096-279-2054	
阿蘇こうのとり保育園	096-279-4651	
白川保育園	096-293-2194	
大津音楽幼稚園	096-293-7721	
緑ヶ丘保育園	096-293-8300	
大津保育園	096-293-2139	
よろこび保育園	096-294-0155	
大津幼稚園	096-293-2131	
風の子保育園	096-293-7200	

小・中学校	電話	備考
山西小学校	096-279-2004	
河原小学校	096-279-2506	
室小学校	096-293-9201	
大津小学校	096-293-2065	
大津支援学校	096-293-0486	
美咲野小学校	096-294-2333	
大津東小学校	096-293-2341	
大津南小学校	096-293-2274	
西原中学校	096-383-6124	
大津中学校	096-293-4360	

利用児の心のケア

災害が発生し、利用児に強いストレスが加わると、心身に不調を生じることがあります。そのため、災害発生直後から、早期の心のケアが必要になります。利用児の適切な支援を行なうためには、専門機関や医療機関等と連携することも重要です。

*利用児の心のケアについて



*利用児の心のケアについて

災害後、利用児に現れる可能性のある症状とその対応

地震発生

症 状

対 応

災害から2~3日
急性反応期

・不安と恐怖を強く訴え、抑うつ、不安感、絶望感、過活動、著しく思い症状が現れる

・利用児の安全を確保できる場所や状況の確保
・外傷等の手当
・食料

災害から1週間程度

・頭痛、腹痛、吐き気等の身体的症状が現れる

・身体検査の実施による必要な処置
・元の状態に必ず戻るということを伝え安心させる

災害から1カ月程度
精神症状期

・集中力がなくなる、うつ状態、あるいは、躁うつ両面が交互に現れるなどの精神的症状が現れる

・利用児の話をしっかり聞き、共感的に受け止める
・元の状態に必ず戻るということを伝え、安心させる

災害から1カ月以後
心的外傷後ストレス障害（PTSD）

・災害光景の夢を何回も見るとしてはいる。
・恐ろしい体験に関係した事柄を避けようとしている。
・興味の減退、集中力の欠如等が起こる
・神経が過敏になり、いらいらしやすい
・頭痛腹痛不眠等の生理的反応が生じる。

・早期に、医師やカウンセラー等の専門家の受診を勧める
・利用児の話をしっかり聞き共感的に受け止める
・友達と遊んだり話したりする機会をつくる

災害から数か月後
遅発生PTSD

数か月後にPTSDの症状が現れる

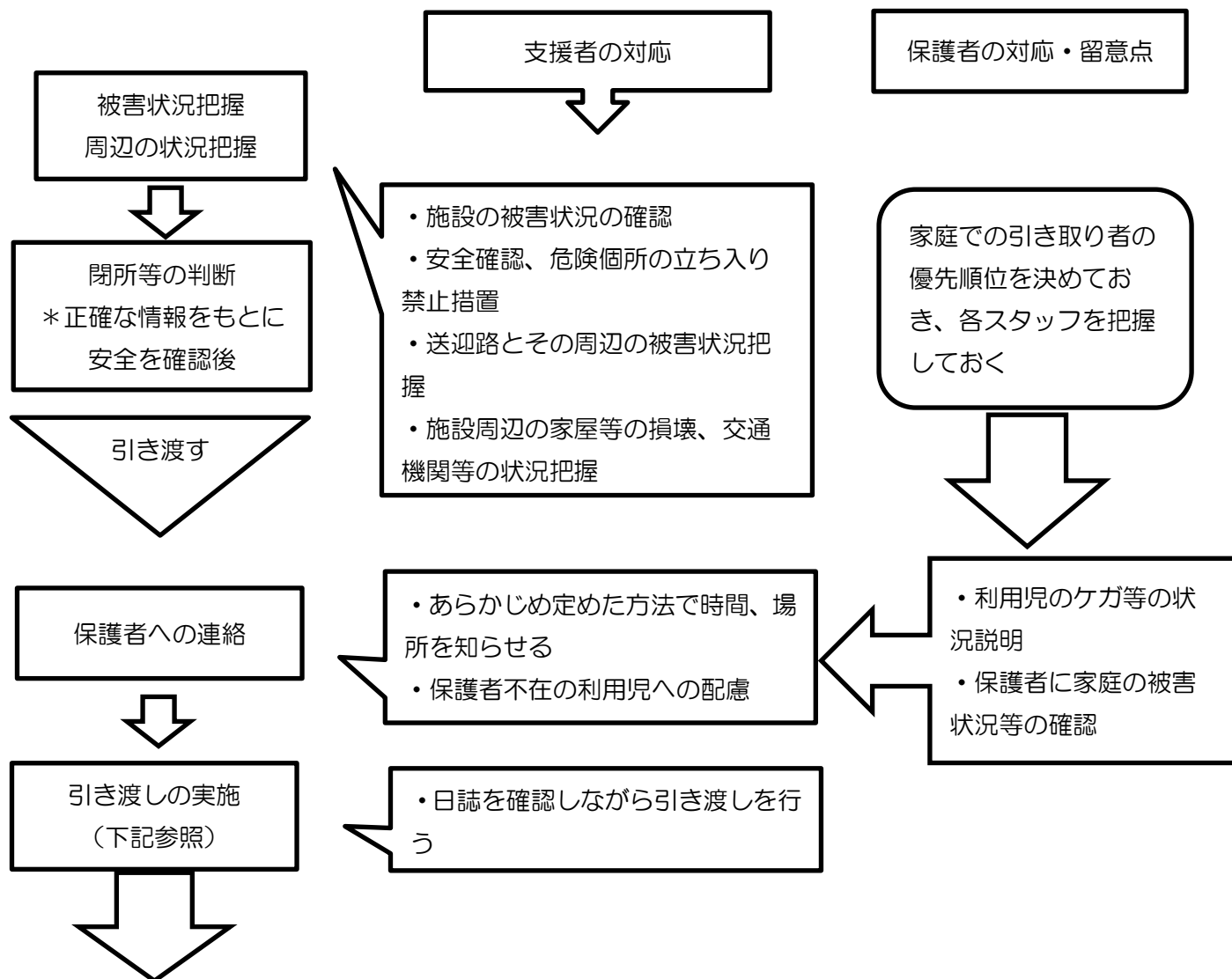
・保護者と連携して、日頃から利用者を観察し、症状が現れた時は話を聞くなど安心させる
・医師やカウンセラー等の専門家の受診を勧める

アニバーサリー反応

災害が発生した日が近づく不安定になるなど、種々の反応が現れる

・保護者等との連携により、利用児の不安を少なくする

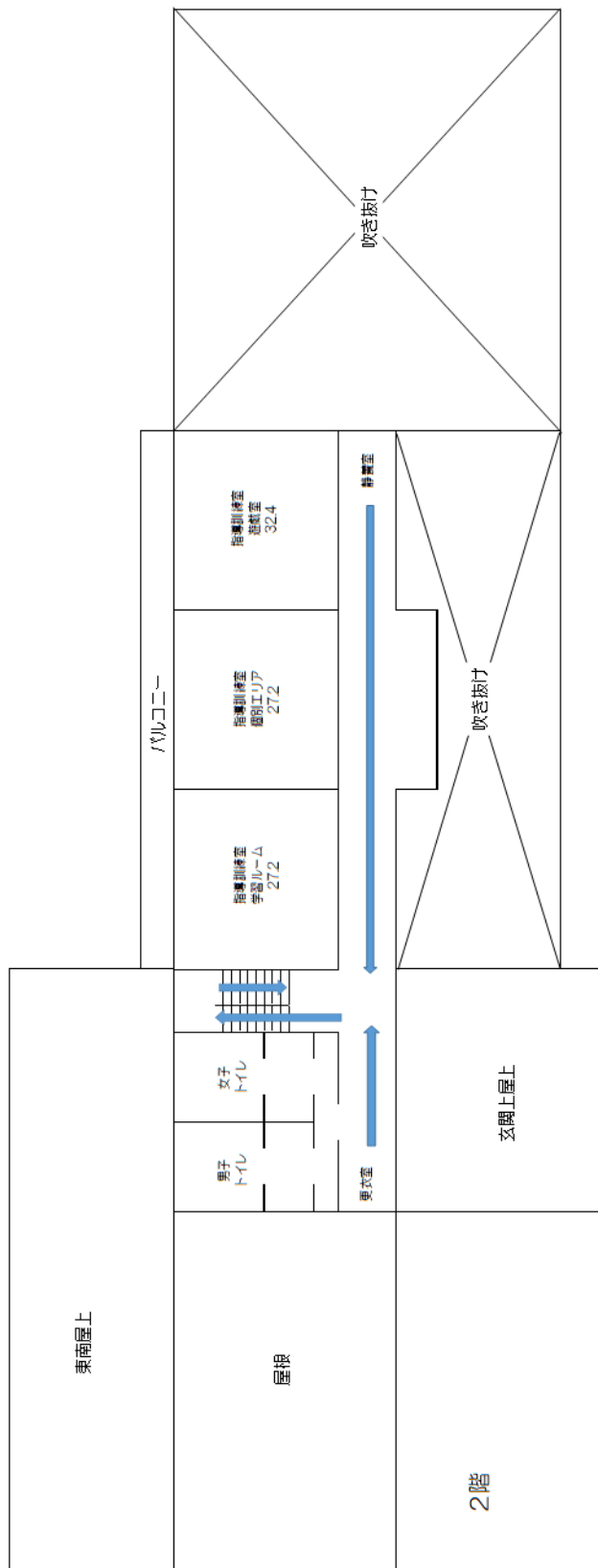
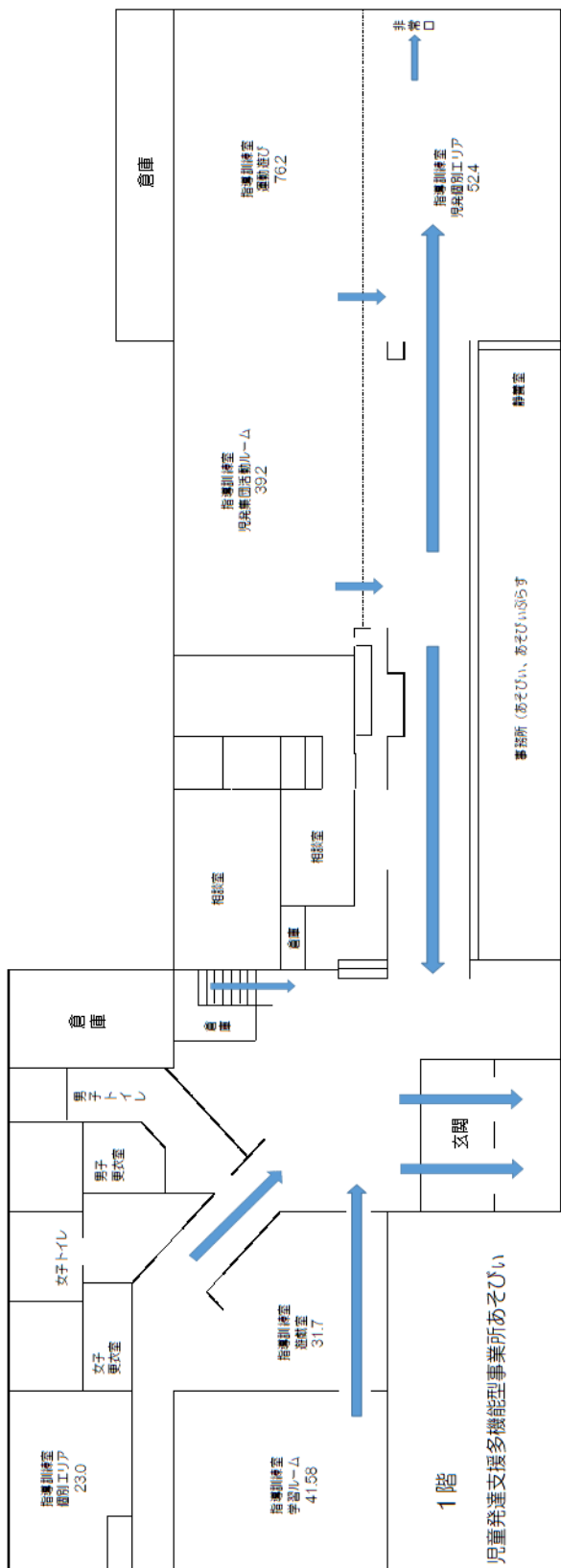
保護者への引き渡し



- ①利用児は、運動場または避難場所に集合させる。保護者は指定の場所で待機してもらう。
- ②ハンドマイク等の指示で引き渡し開始
 - ・兄弟姉妹がいる場合は、低年齢の利用児から引き渡す
 - ・負傷した利用児は代表が対応する
 - ・行方不明の利用児の保護者には、代表が対応する
- ③保護者への連絡が取れない場合、利用児を引き続き保護する。その場合、利用児の心のケアを心がける

避難経路図

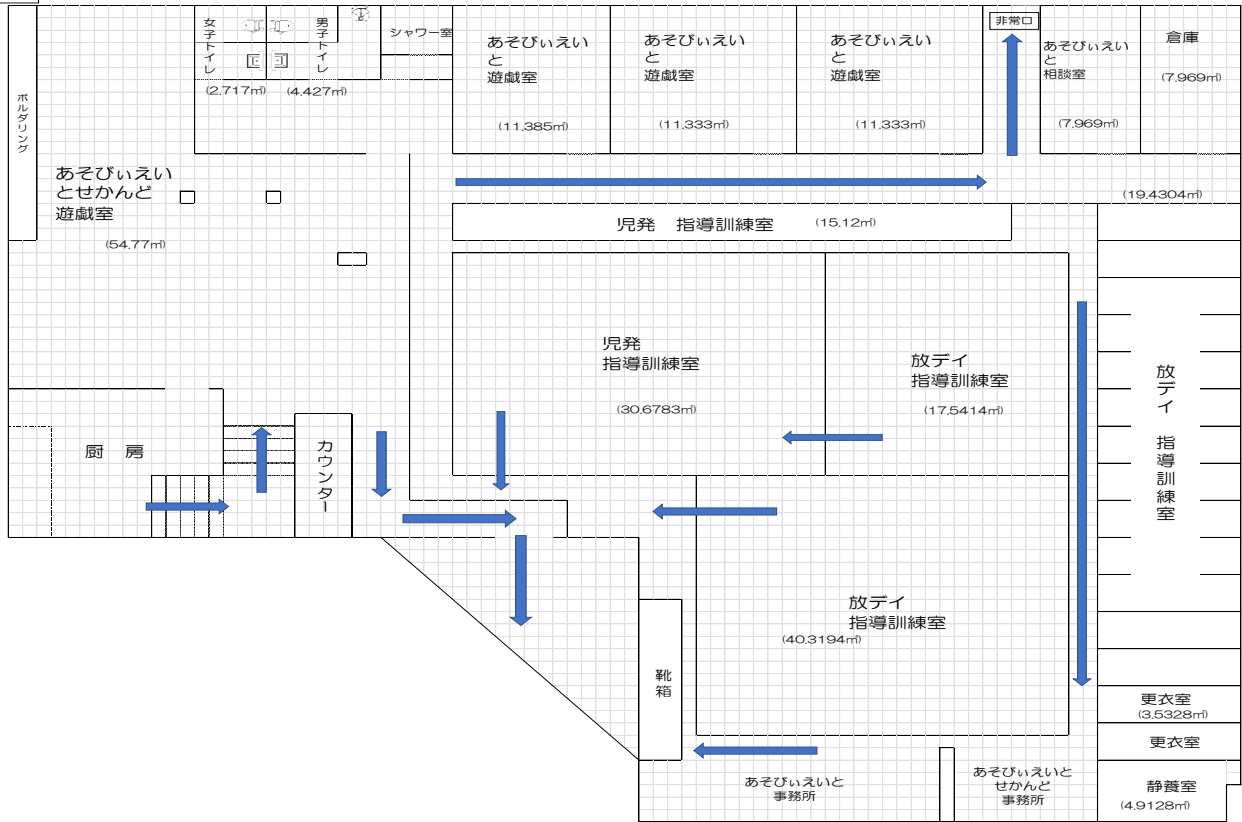
・あそびい



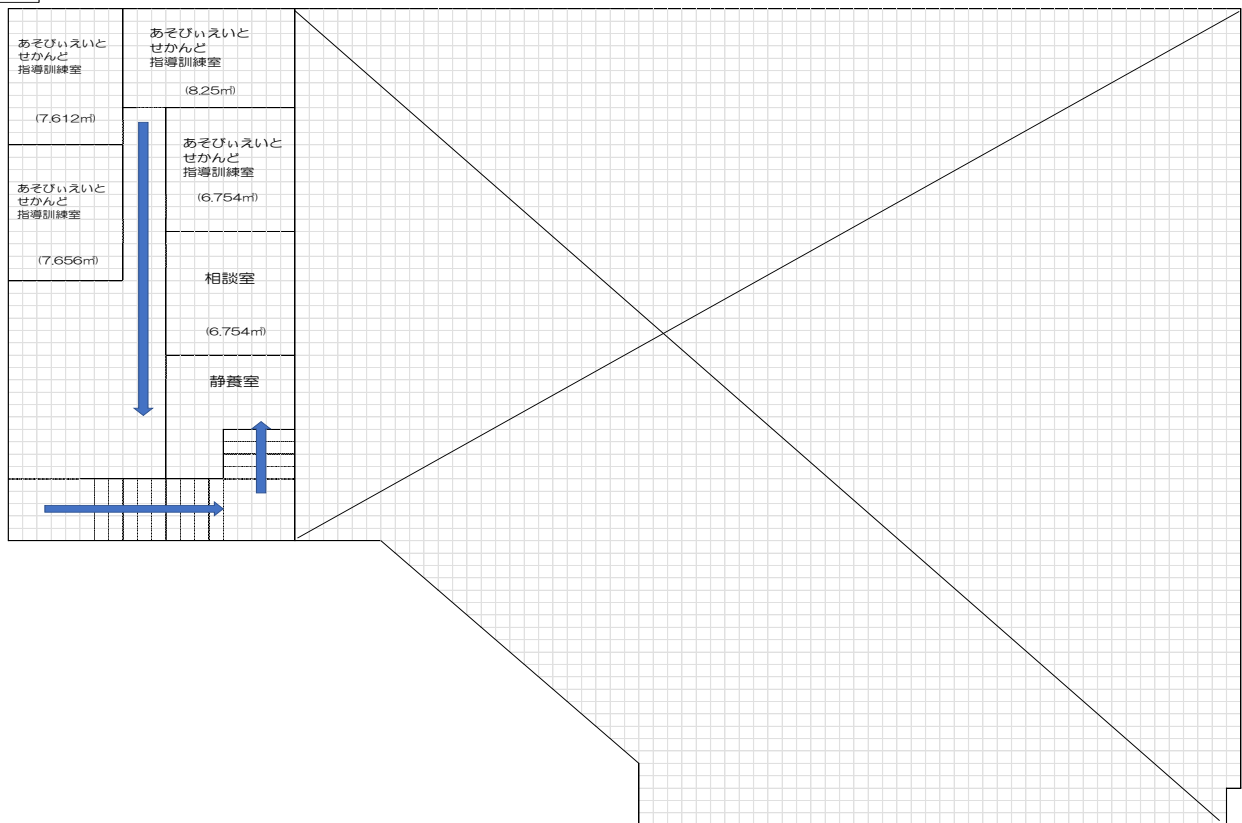
・あそびいえいと

1 F

あそびいえいと 図面



2 F



実施計画(令和3年度)

月	訓練の種別	想定	避難場所	目標（避難場所）	内容及び留意点
4	災害	勉強会 (職員)	なし	・火事、地震等についての知識を持ち、避難訓練の意味を知る	○防災DVDを通して、災害についての話を聞く ・職員同士の役割を決める。 ・普段から上靴を履く習慣を身に付けておく
5	水害	支援中に 河川の氾濫	体育館	・水害時の避難方法を知る。 ・避難場所（体育館）を知る。	○職員の話をよく聞き、四つの約束「お・は・し・も」(①押さない②走らない③しゃべらない④戻らない)を守り避難する。 ・子どもたちに不安感を与えないよう十分、留意し、人数確認及び報告を敏速に行う。
6	救急救命 (AED)	勉強会 (職員)	体育館	・全職員がAEDの使用方法を知る。	○専門講師によりAEDの使い方を指導してもらう。
7	火災 および 救急搬送	台所より 出火し やけどを負う	運動場 (雨天時は 体育館)	・職員の指示、誘導に従い、決まりを守り落ち着いて行動する。 ・応急処置の確認。	○職員の指示により安全な場所に身を寄せる。 ・四つの約束を守って避難する。 ・ハンカチ、または洋服の袖を鼻、口に当てて非難する。 ・救急搬送を行う。
8	不審者	不審者が玄関 から侵入	各エリア	・職員の指示、誘導に従い、決まりを守り落ち着いて行動する。	○職員の指示により安全な場所に身を寄せる。 ・落ち着いて行動する。 ・スタッフが対応し、侵入を遅らせる。
9	療育中の 飛び出し	施設を 抜け出す	なし	・職員間の連携の確認。	○職員間で連絡を取りあう。 ・見つからなかった場合を想定し、通報手順の確認をする。
10	火災	家庭科室より 出火	運動場 (雨天時は 体育館)	・屋外での避難方法を知る。	○職員の話聞き、四つの約束をしっかり守り避難する。 ・なるべく早く家庭科室から離れ素早く避難する。 ・事前に屋外での危険個所の確認をしておき、避難の際は近くにいる子どもに声をかけ安全な場所に集める。
11	地震	体育館遊び時	運動場 (雨天時は 体育館)	体育館遊び中の避難方法を知る。	○体育館にいる職員で入口のドアを開ける ・職員の指示により体育館前駐車場に集める。
12	不審者	不審者が玄関 から侵入	各エリア	・職員の指示、誘導に従い、決まりを守り落ち着	○職員の指示により安全な場所に身を寄せる。 ・落ち着いて行動する。

				いて行動する。	・スタッフが対応し、侵入を遅らせる。
1	火災	家庭科室より 出火 (総合訓練)	運動場 (雨天時は 体育館)	職員の指示、誘導に従 い、決まりを守り落ち着 いて避難する。	○職員の話をよく聞き、それぞれの避難経路を通 り、四つの約束を守り避難する。
2	地震	来所直後の地 震	運動場 (雨天時は 体育館)	人数把握を確実にし、 子どもを安全に避難させ る。	○近くにいる職員の指示に従い、安全な場所に身を 寄せる。
3	火災	家庭科室より 出火(放送設 備故障)	運動場 (雨天時は 体育館)	いつもと違う合図でも職 員の指示をよく聞き素早 く避難する。	○笛を吹くなど合図を注意して聞き、職員の指示に 従い避難する。 ・子どもたちが聞き取りやすい素材の物を選び、各 部屋を回り出火場所をしっかりと知らせる。

※状況により、変更を行うことがある。